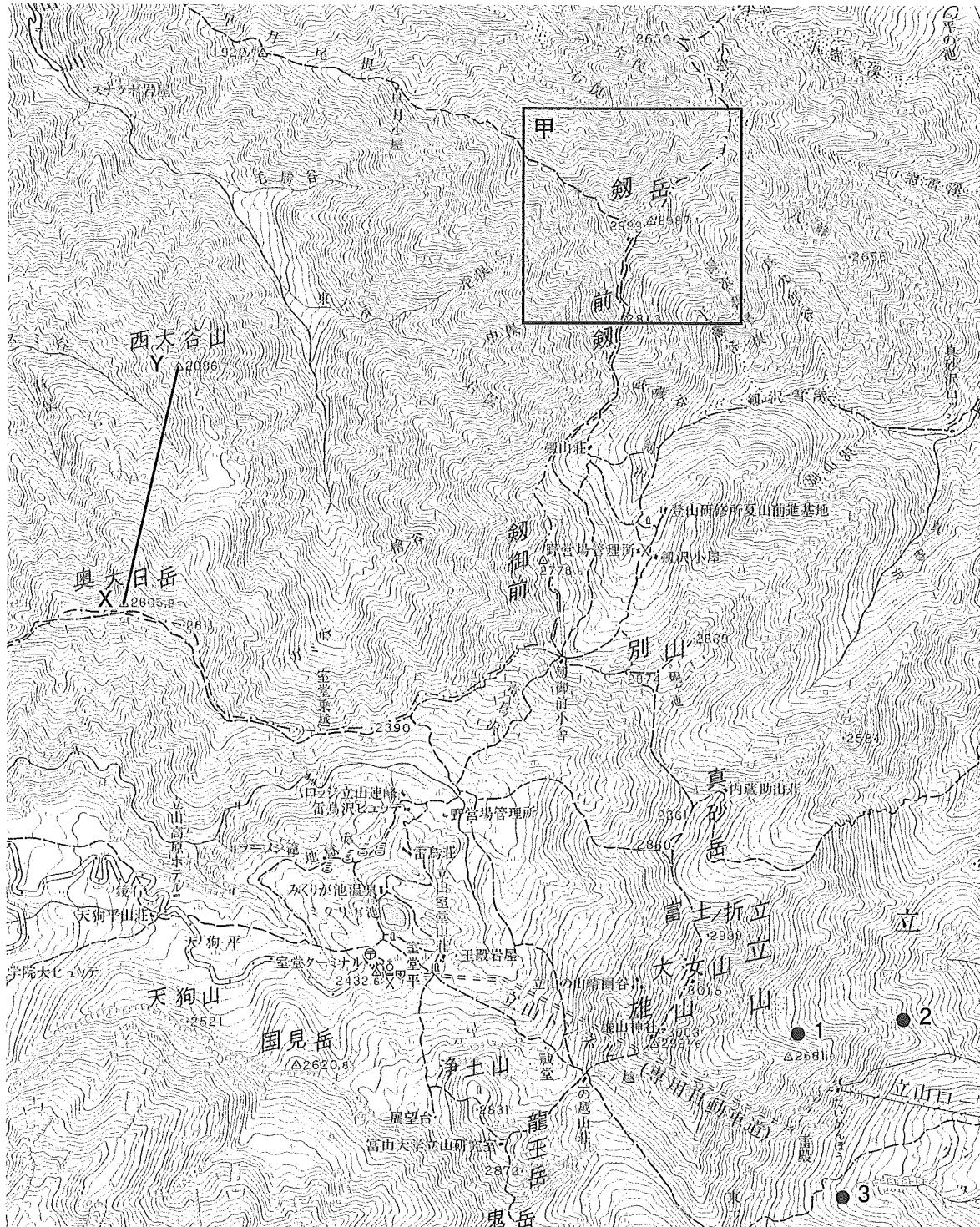
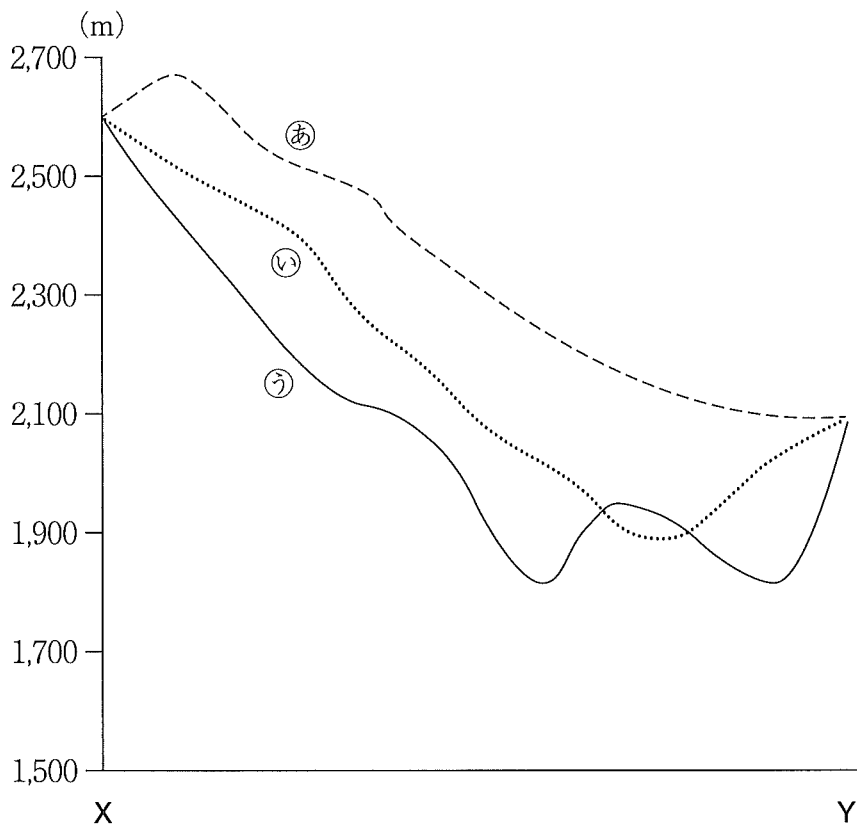


# 地 理

I 次の5万分の1地形図をよく読んで、〔1〕～〔10〕の問いに答えよ。なお、この地形図は等倍であり、平成21年発行（平成14年図式）のものである。



- [1] 地形図のように、地面の起伏や土地利用、行政界などの基本的な地理情報が、特定の主題に偏らずに描かれた地図は何と呼ばれるか、最も適切な名称を答えよ。
- [2] 地形図を発行している、国土交通省の機関の名称を答えよ。
- [3] この地形図の作成に用いられた地図投影法は何か、最も適切な名称を答えよ。
- [4] この地形図中のX-Yの地形断面図として最も適切なものを、次の㉔~㉖の中から1つ選び、符号で答えよ。



〔5〕 この地形図に関する次の(1)～(3)の文で、正しいものには○印を、誤っているものには×印を記せ。

(1) 地形図の南西部にある「天狗山」から「国見岳」の稜線付近には、「岩崖」がみられる。

(2) 「ミクリガ池」の南西にある郵便局から「天狗平山荘」へと向かう道は、上り坂である。

(3) 「真砂岳」山頂近くの「内蔵助山荘」に降った雨は、「ミクリガ池」の北側を流れる川へと流れ込む。

〔6〕 この地形図の南東部に位置する「だいかんぼう」駅から周辺を見渡したとする。このとき、地形図中に示した●(1～3)のうち、「だいかんぼう」駅から見えると考えられる地点を1つ選び、数字で答えよ。

〔7〕 この地形図中の「室堂平」付近にある地図記号(△)の名称は何か、答えよ。また、この施設はどのような方法で位置を測定しているか、簡潔に述べよ。

〔8〕 この地形図中の「天狗山」の北に位置する「天狗平山荘」の標高はおおよそ何メートルか、次の選択肢の中から1つ選び、符号で答えよ。

㉔ 2,300 m      ㉕ 2,400 m      ㉖ 2,600 m      ㉗ 2,700 m

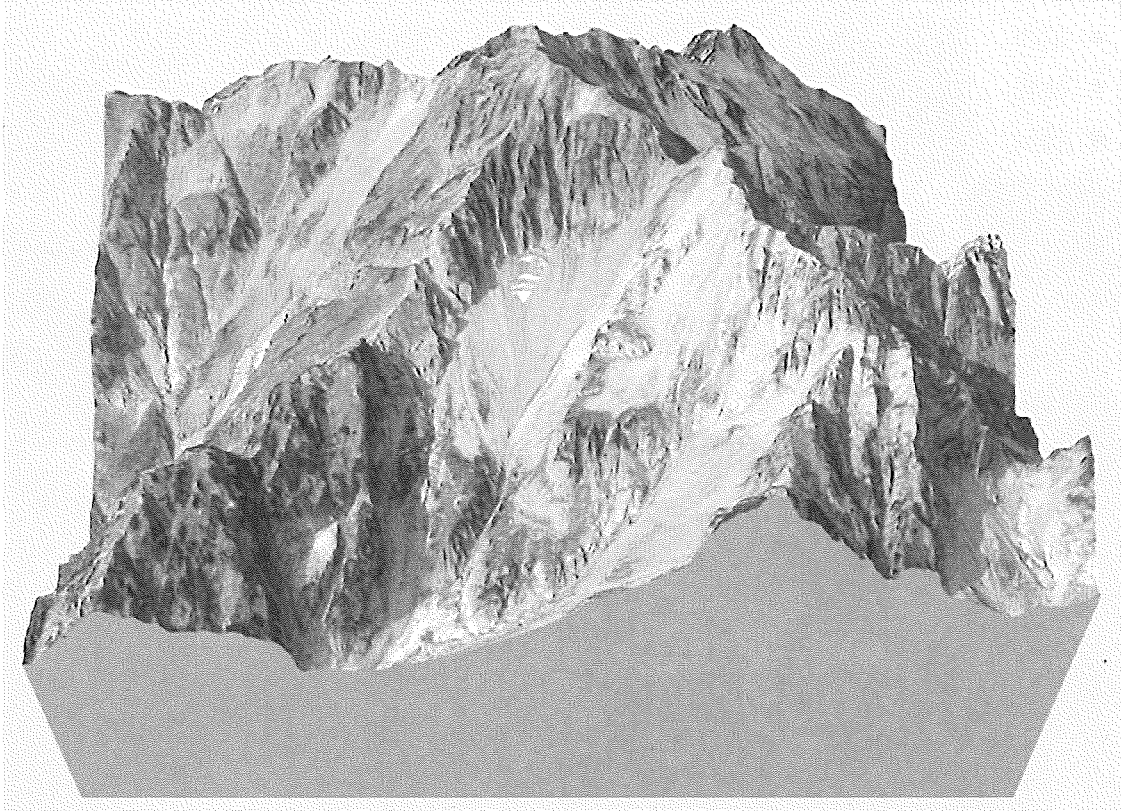
〔9〕 この地形図中の「雄山」から「別山」の山頂をつなぐ稜線の東・西の斜面に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 西側斜面にみられる「立山の山崎圏谷」はどのように形成された地形か、簡潔に述べよ。

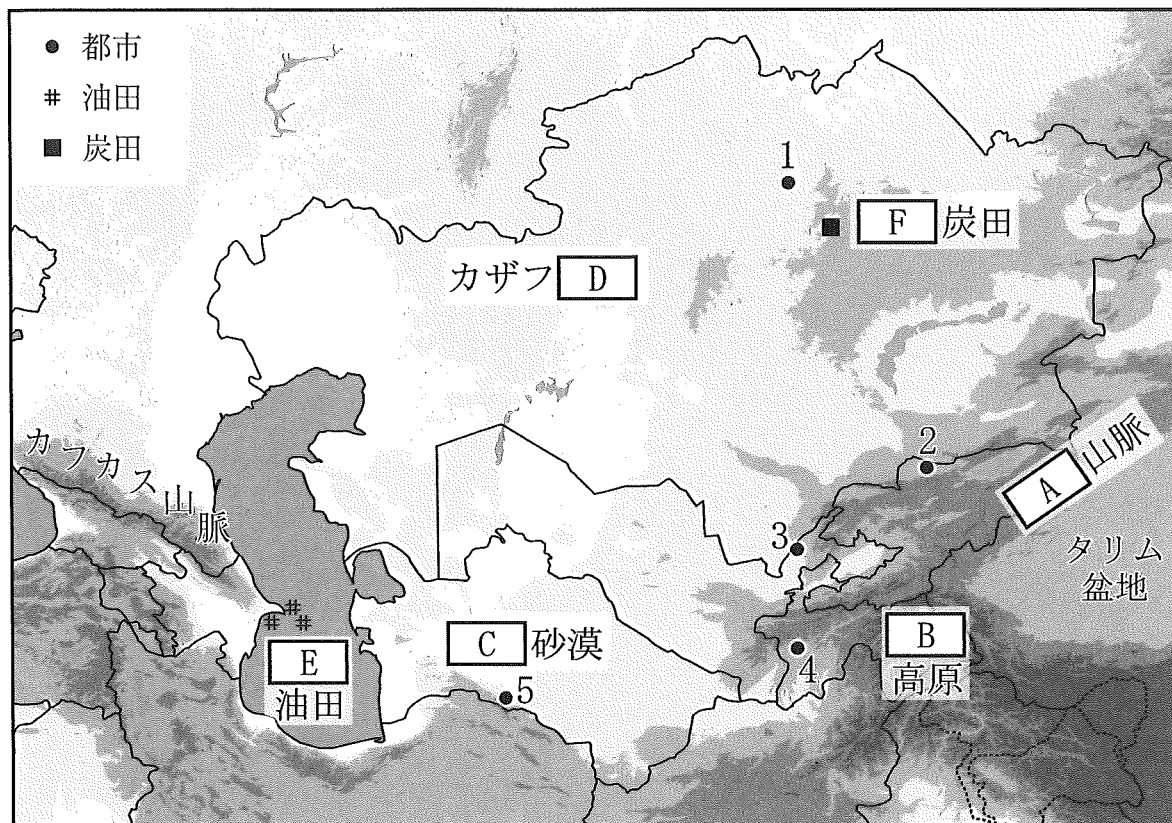
(2) 東側斜面にみられる地図記号(⊙)の名称は何か、次の選択肢の中から1つ選び、符号で答えよ。

㉘ 荒地    ㉙ 湿地  
㉚ ハイマツ地                                      ㉛ 万年雪

- [10] 次の鳥瞰図は、この地形図中に甲で示された範囲を対象に、地理院地図を用いて空中写真を重ね合わせて作成されている。この鳥瞰図は、どの方角から「劔岳」の山頂を眺めたものであるか、四方位で答えよ。なお、鳥瞰図の垂直方向は、水平方向と等倍である。



II 中央アジアとカフカス地方に関する次の地図と文をよく読んで、〔1〕～〔8〕の問いに答えよ。なお、地図中と文中の記号（A～F）は対応している。地図中の●は問いと関係する都市の位置を示し、それぞれに番号（1～5）を付している。また、この地図には標高が灰色の濃淡で、おもな水域が青色で示されている。



中央アジアとカフカス地方は、 山脈から  高原、そしてカフカス山脈へと続く高い山々が連なる変動帯と、その北側で標高が低く起伏の緩やかな安定大陸からなる。中央アジアは、広範囲で年降水量が少なく乾燥しており、 砂漠などの砂漠やカザフ  と呼ばれる草原がひろがる。それに対して、カフカス地方では、温暖湿潤な気候もみられる。

中央アジアとカフカス地方には、<sup>(a)</sup> 地理的な条件に応じた農業が各地に展開されている。順にみると、まず中央アジア北部は、ウクライナからロシア南西部にひろがる  と呼ばれる肥沃な黒色土の分布範囲にあたり、ソ連時代の自然改造計画のもとで、小麦の大規模な生産がおこなわれるようになった。次に、乾燥地域やその周辺であっても、河川や湧水の利用できるところでは、オアシス農業などが営ま

れている。水量が豊富な場所には都市が発達し、<sup>(b)</sup>タシケントやサマルカンドは東西交易路の要衝として重要な役割をはたした。ソ連時代には、<sup>(c)</sup>アラル海に流れ込む河川の流域で灌漑開発が進められた結果、綿花の栽培面積が拡大した。その結果、河川からの過度な取水がアラル海の大幅な縮小をまねいたとされる。そして、中央アジアの他の乾燥地域では伝統的に遊牧がおこなわれてきたが、現在では、そうした遊牧生活をみることはほとんどない。その理由の1つに、ソ連時代に農業の集団化<sup>(d)</sup>が進められ、遊牧民が定住化したことが挙げられる。最後に、カフカス地方に目を向けると、温暖な気候を活かした柑橘類やブドウのほか、茶やタバコの栽培がさかんである。

地図中の地域には、鉱産資源にめぐまれた国も多い。カスピ海沿岸には、アゼルバイジャンの東部に **E** 油田が、カザフスタンの西部にテンギス油田などがある。さらに、そこで採掘された原油を輸送するために、複数のパイプラインが建設されている。アゼルバイジャンの首都から地中海の積出港までは、「**ロ** パイプライン」がつなぐ。またカザフスタンは、同国東部に **F** 炭田などを有し、石炭の産出量で世界有数であるほか、日本が鉱山の共同開発に参加する **X** の産出量においては世界第1位（2019年）である。近年、このような鉱産資源の豊かな国々を中心に、着実な経済成長がみられる。

中央アジアとカフカス地方の発展は、ソ連からの体制移行の中で、混乱をともなうものでもあった。独立後に政治・経済が不安定化した国や、民族問題が表面化した国もある。たとえば、ロシア内のチェチェン共和国では、分離独立を求める民族運動に、イスラーム復興運動が重なり、激しい武力衝突へと発展した。ジョージアにおいては、南 **ハ** 自治州でロシアへの編入を求める動きがあり、そこには国の実効的な支配が及んでいない。アルメニアとアゼルバイジャンとの間では、<sup>(e)</sup>ナゴルノ・カラバフ自治州の帰属をめぐる紛争が続いてきた。

資源供給国の多角化を目指す日本は、中央アジアとカフカス地方に対して、ODAをはじめ多額の経済協力をおこない、農業・鉱業などへの技術支援やインフラ整備、地域の和平に向けた活動を実施してきた。日本にとっても、両地域における社会の安定や産業の発展が、今後も重要視されるといえよう。

〔1〕 文中の A ～ F に当てはまる最も適切な地名または名称を答えよ。

〔2〕 文中の イ ～ ハ に当てはまる最も適切な語句，名称，または地名を答えよ。

〔3〕 文中の X に当てはまる鉱産資源はどれか，最も適切なものを次の選択肢の中から1つ選び，符号で答えよ。

㉞ ウラン鉱

㉟ コバルト鉱

㊱ タングステン鉱

〔4〕 下線部(a)に関して，次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 次の表中の㉞～㊱は，3か国における牛，羊，豚の家畜頭数（2020年）を示したものである。このうち羊に当てはまるものはどれか，表中の㉞～㊱の中から1つ選び，符号で答えよ。

(千頭)

国	㉞	㉟	㊱
カザフスタン	17,750	817	7,850
キルギス	5,508	29	1,716
ジョージア	842	156	870

『世界国勢図会 2022/23年版』により作成

(2) 次の表中の㉔～㉖は、生鮮ブドウ、干しブドウ、ワインについて、2019年におけるウズベキスタンからの輸出額上位5か国と輸出の総額に占める割合(%)を示したものである。このうち干しブドウに当てはまるものはどれか、表中の㉔～㉖の中から1つ選び、符号で答えよ。

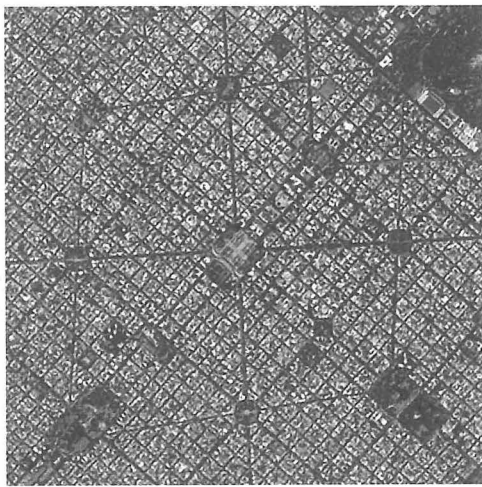
順位	㉔		㉕		㉖	
	輸出先	割合(%)	輸出先	割合(%)	輸出先	割合(%)
1位	カザフスタン	52.7	ロシア	75.5	中国	19.2
2位	キルギス	27.0	カザフスタン	11.9	トルコ	13.9
3位	ロシア	18.2	キルギス	10.0	キルギス	12.1
4位	ベラルーシ	1.1	ベラルーシ	1.3	サウジアラビア	9.0
5位	ウクライナ	0.6	ドイツ	0.6	ドイツ	5.4
-	その他	0.4	その他	0.7	その他	40.4
	計	100.0	計	100.0	計	100.0

*The Atlas of Economic Complexity* により作成



〔5〕 下線部(b)に関して、次の(1)~(3)に答えよ。

- (1) タシケントの位置を、地図中の●(1~5)の中から1つ選び、番号で答えよ。
- (2) タシケントなどの中央アジアの都市では、オアシス都市の要素とソ連時代のヨーロッパ的な都市の要素が混在した市街地が形成されている。タシケントの市街地を撮影した衛星画像はどれか、㉠~㉤の中から1つ選び、符号で答えよ。



500 m ㉠



㉡



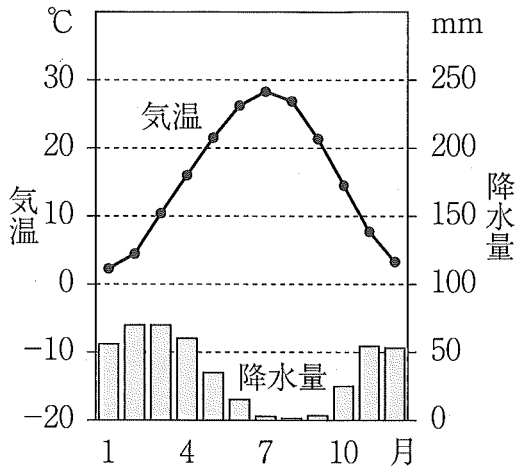
㉢



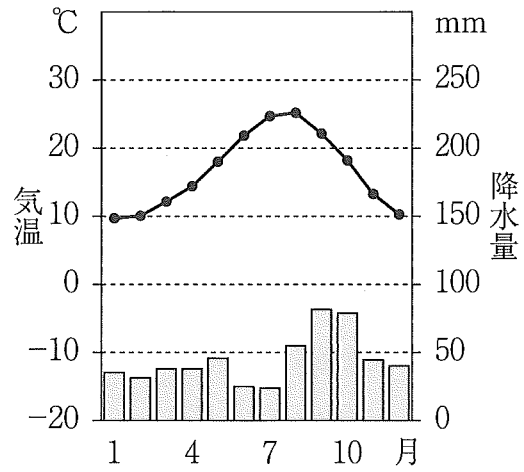
㉣

Sentinel-2の衛星画像(トゥルーカラー)により作成  
縮尺はすべて同じ

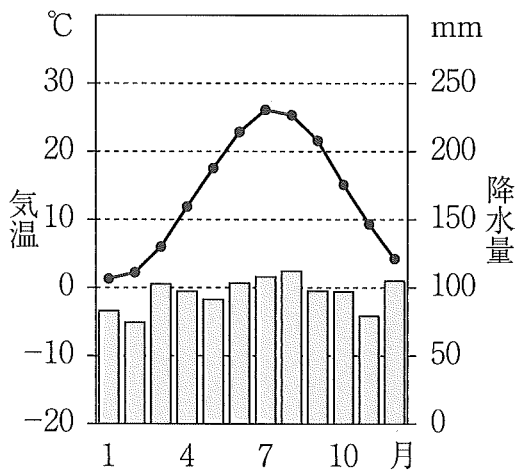
(3) 次の雨温図は、タシケント、ニューヨーク、バルセロナ、ペキンのものである。タシケントの雨温図はどれか、㉠～㉤の中から1つ選び、符号で答えよ。



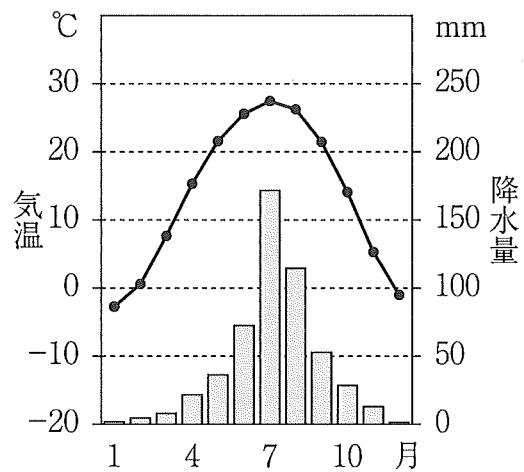
㉠



㉡



㉢



㉣

気象庁ウェブサイトのデータ（1991～2020年の平年値）により作成

〔6〕 下線部(c)に関する説明として、正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、符号で答えよ。

- ㉞ シルダリア川の取水を利用した世界最大級の運河が建設されている。
- ㉟ 過剰な灌漑で土壌の溶脱が進み、表層に灰白色のポドゾルが分布する。
- ㊱ 干上がった湖底から塩を含んだ砂が飛散し、住民に健康被害が生じた。
- ㊲ 上流域では、電力需要の下がる冬季に、水力発電用ダムの放流量が増える。

〔7〕 下線部(d)に関して、ソ連時代の国営農場は何と呼ばれるか、最も適切な名称をカタカナで答えよ。

〔8〕 下線部(e)に関する次の説明文(甲)・(乙)について、正誤の組み合わせとして最も適切なものを、下の選択肢の中から1つ選び、符号で答えよ。

(甲) アゼルバイジャンではムスリムが最も多く、アルメニアではキリスト教徒が最も多い。

(乙) この自治州は、アルメニア国内にあるが、アゼルバイジャン人が住民の多数を占めている。

【選択肢】

	㉞	㉟	㊱	㊲
(甲)	正	正	誤	誤
(乙)	正	誤	正	誤

Ⅲ 国際的な人の移動に関する次の①～③の文と表をよく読んで、〔1〕～〔5〕の問いに答えよ。なお、①の文中の㉑～㉓には、第1表のA・Bと同じ国名が入る。

① 近年では、内戦や宗教的な迫害などのために、本来の居住地を離れることを余儀なくされる難民の数が増加している。

第1表のAは、2019年末までに難民が発生した上位6か国を示している。Bは、難民の受け入れ数の上位6か国である。

地中海の東岸に位置する㉑では、「アラブの春」以来の政権側と反体制派との内戦が続いてきた。南アメリカ大陸の北部に位置し、OPECの原加盟国であった㉒では、治安の悪化と過度なインフレーションで社会が大混乱に陥った。西アジアの㉓では、あいつぐクーデターと外国の軍事介入、タリバンの台頭などで混乱が続いてきた。アフリカ大陸に位置し、石油資源にめぐまれる㉔は、その北隣りの国からの分離独立をはたしたが、内戦によって多くの難民が発生している。㉕には、隣国である㉑からの難民が多く流入している。

第1表

A		B	
国	国外に出た難民数 (2019年末時点)(人)	国	受け入れた難民数 (2019年末時点)(人)
㉑	6,617,000	㉕	3,579,500
㉒	3,675,500	コロンビア	1,771,900
㉓	2,728,900	パキスタン	1,419,600
㉔	2,234,800	ウガンダ	1,359,500
ミャンマー	1,078,300	ドイツ	1,146,700
ソマリア	905,100	スーダン	1,055,500

国連難民高等弁務官事務所の資料により作成

② 受け入れ国に滞在して、教育を受けるための留学も、国際的な人の移動にほかならない。第2表は、2010年と2019年における、OECD加盟国が1年間に受け入れた留学生の構成比に関して、2010年の比率にもとづいて上位7か国までを示したものである。そのほかにNATOとEUの加盟状況、ならびに到着旅行者数もあわせて示している。

第2表

国	受け入れた留学生の比率 (%)		NATO	EU	到着旅行者数 (千人)	
	2010年	2019年	2022年	2022年	2010年	2019年
①	26	24	加盟	非加盟	60,010	79,442
②	15	12	加盟	非加盟	28,911	39,418
オーストラリア	10	13	非加盟	非加盟	5,790	9,466
③	9	6	加盟	加盟	76,647	90,914
ドイツ	8	8	加盟	加盟	26,875	39,563
日本	5	5	非加盟	非加盟	8,611	31,881
④	3	7	加盟	非加盟	16,219	22,145
OECD 全加盟国	100	100	—	—	—	—

OECDの資料、ならびに『世界の統計 2023年版』により作成

③ OECD加盟国の中で、オーストラリアは海外から多くの移民を受け入れてきた国の1つである。第3表は、オーストラリアにおける外国生まれの居住者数について上位6か国を示したものである。ここでの居住者とは、オーストラリアに12か月以上居住するものを指す。そのほか、第3表には、それらの国々のOECD加盟状況、1人当たり名目GNI（国民総所得）、人口密度を示している。

第3表

国	居住者数 (2021年推計値) (人)	OECD加盟状況 (2022年)	1人当たり名目 GNI (2020年, 米ドル ベース)	人口密度 (2021年, 人/km <sup>2</sup> )
①	1,152,740	加盟	40,114	277
②	710,380	非加盟	1,910	428
③	595,630	非加盟	10,160	149
④	559,980	加盟	42,764	19
⑤	310,620	非加盟	3,553	380
ベトナム	268,170	非加盟	2,624	294

オーストラリア政府統計局ウェブサイト、『世界国勢図会 2022/23年版』により作成

- 〔1〕 第1表は、国連難民高等弁務官事務所の統計による。国連難民高等弁務官事務所は英語表記をもとにアルファベット5文字で略称され、最初の2文字はUNである。残り3文字を答えよ。
- 〔2〕 第1表のA・Bの①～⑤に当てはまる国名をそれぞれ答えよ。
- 〔3〕 第1表のAにあるミャンマーからの難民には、同国西部で暮らしてきた少数民族が含まれる。この少数民族の最も適切な名称を答えよ。また、この少数民族がおもに信仰する宗教は何か、最も適切な名称を答えよ。
- 〔4〕 第2表の①～⑤に当てはまる国名をそれぞれ答えよ。

[5] 第3表の①～⑥に当てはまる国はどこか、次の選択肢の中から1つずつ選び、それぞれ符号で答えよ。

- |           |         |            |
|-----------|---------|------------|
| ① イギリス    | ② インド   | ③ シンガポール   |
| ④ 中国      | ⑤ ドイツ   | ⑥ ニュージーランド |
| ⑦ バングラデシュ | ⑧ フィリピン |            |